

# 令和5年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 6年 4月 1日

団体所在地 尾道市栗原町 8261 番地 1  
団体の名称 社会福祉法人 清晃会  
職・氏名 園長 仲原 恵美  
(施設名 あゆみ保育園)

## 1 活動報告

### ～令和5年度の活動～

本園は、尾道市の中心部に位置し、目の前には新尾道駅や大型スーパーもあり、新尾道駅の西側は住宅地化が急速に進んでいます。しかし、保育園の周り、国道から一步入り込むと、まだ田畑や山など自然も多く残っており、0歳児から散歩に出かけられる環境があり、子ども達はデコボコ道や坂道歩きなど、のびのびと楽しんでいます。散歩は、危険とも隣り合わせで職員も緊張する場面が多いのですが、歩いて心の開放や体力をつけていくだけでなく、友達との関わり一緒に遊ぶ体験を通して「視て聴いて嗅いで触れて味わい心を動かす」体験を積み重ねて、意欲的、主体的に遊べる子どもになります。自然環境の中で、共に育ち合う子どもを目指すため、子どもの興味やクラスの様子を伝えあい、保育指導計画を振り返り、見直しを行い、散歩の場所や遊びの工夫について教材研究をしています。

本園は、昨年2月に認証を受け、活動に取り組んできました。

(春季)

全園児が中型トマトをひとり  
1本ずつプランターで栽培



全園児で畑での玉ねぎ抜き



3歳児が夏野菜ピーマンと4歳児が大豆・オクラ5  
歳児がピーマン・きゅうり・ゴーヤの夏野菜の栽培

(夏季)



夏野菜の収穫 (トマト・きゅうり・ピーマン・枝豆・オクラなど)



さつま芋の苗植え



夏野菜を使ったの  
クッキング  
(サラダづくり)

(秋季)



全園児でプランターでのチュ  
ーリップの球根植え




全園児でさつま芋掘り




どんぐり、落ち葉拾い



(冬季)



ジャガイモの種芋植え



全クラスで1年を通して野菜の栽培（土づくりも含め）や収穫・クッキングを行いました。

園の畑やプランターでの栽培活動（乳児も含む）やそれらを使ったクッキングをすることで、どうやって食事ができているのかを長い期間を通して経験し、乳児の時から玉ねぎなどいろいろな皮むきなどをして食材に触れています。「自分たちで栽培した食材によるクッキングを通して、食材がわかり・触れ、自分たちで給食やおやつを作る」を大切にしています。梅干しや味噌もクッキングで手作りし、保存食や調味料も自分たちで作ることを体験します。自然の環境構成や保育を工夫して取組み、保育者の思いが園児にも伝わり、少しずつ主体性が育まれ楽しく遊ぶ取り組むことができます。

## 2 その他

### ・ 職員の資質向上について

11月に自然体験活動アドバイザーの原山恵先生を招いて、子どもと一緒に散歩に出かけ楽しみました。いつもは、目にもつかない身近にある自然物での遊び方を職員も一緒に遊んで学びました。遊びを広げるためには、小道具（はさみ・テープ・マジック・厚紙・トンカチなど）も準備したらよいことを知りました。

今まで知らなかった自然物の知識や遊び方を原山先生に教えていただくことで保育者も遊びを広げることができました。当日遊んで学んだことを、原山先生と職員みんなで出し合い振り返りも行いました。



散歩出発前に、これからやることや注意を聞いていますわくわく(^◇^)



散歩途中にある草花を使って、冠や時計ベルトなどを作って遊びました。園児たちは、どれが使えるか必死になって探して、自由に作品作りをしました。

触っても良い虫や、園庭での草花花壇の作り方を教えていただいたので、これから来年度に向けて取り組んでいきたいと思っています。

- 地域との関わりについて



- 保護者との関わりについて ～環境構成～

近隣の方の土地を借りて年間を通じて畑づくりを行っています。そこに保護者と一緒に作った猪対策の柵を設置しています。土づくりをして、草花花壇を設置しています。